

# 平成21年度共同利用・共同研究成果発表会

主催：東京理科大学 総合研究機構 共同利用・共同研究拠点「火災安全科学研究拠点」

「火災安全科学研究拠点」は、平成21年に文部科学省より共同利用・共同研究拠点として認定され、学内外の研究者と協力し実施する共同研究を行っております。本拠点では、東京理科大学における火災安全に関する研究・教育を推進するとともに、全国の大学等との共同研究及び共同利用に供し、我が国の火災安全研究・

教育、次世代を担う学生・研究者の科学教育・研究の推進に寄与することを目的としております。

この度、初年度に実施した5件の共同研究の成果を発表します。

ぜひ皆様にご公聴いただき、今後の研究の推進に寄与することを願っております。

開催日時 平成**22**年**5**月**20**日(木) **14:30~16:00**

開催場所 東京理科大学・森戸記念館 (2階第1会議室)

住所：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-2-2 ※右下の地図をご確認ください。

14:30~14:35  
挨拶

14:50~15:05

筑波大学 大学院システム情報工学研究科  
「地震被害を被った鋼構造物の耐火性能」  
発表者：鈴木 淳一

研究代表者：鈴木 弘之 教授  
受入研究者：鈴木 淳一  
(独立行政法人建築研究所研究員)

15:05~15:20

首都大学東京 建築都市コース  
「鋼木複合断面部材の耐火性能評価実験」  
発表者：遠藤 俊貴

(京都大学博士後期課程学生)  
研究代表者：高木 次郎 准教授  
受入研究者：鈴木 淳一  
(独立行政法人建築研究所研究員)

14:35~14:50

名古屋市消防局 消防学校消防研究室  
「火災による燃焼生成物の測定」  
発表者：柴田 靖史 副係長

研究代表者：柴田 靖史 副係長  
受入研究者：辻本 誠  
(総合研究機構火災科学研究センター教授)

15:20~15:35

京都大学 防災研究所  
「建物内の隣室延焼システムの構築に関する実験研究」

研究代表者：田中 哮義 教授  
受入研究者：大宮 喜文  
(総合研究機構火災科学研究センター准教授)

15:35~15:50

群馬大学 大学院工学研究科  
「ポリスチレン/ケナフ/ノンハロゲン  
難燃剤からなる複合材料に関する研究」  
発表者：黒田 真一 教授

研究代表者：黒田 真一 教授  
受入研究者：松山 賢  
(総合研究機構火災科学研究センター准教授)

15:50~16:00

講評

◇ 参加費：無料

平成22年度は次のような共同研究を実施中です

- 火災及び煙存在下でテラヘルツ帯電磁波を用いたイメージング及び危険ガス検知の研究
- 施設の火災防護に関する安全対策の研究
- 原子力発電所の火災安全対策のための火災荷重に関する基礎研究 など

当拠点では、引き続き共同研究を実施しております。  
HPをご覧ください！

<http://gcoe.moritalab.com/>

キーワード：火災安全科学研究拠点

火災安全科学研究拠点 |

検索



東京理科大学 総合研究機構 火災科学研究センター  
グローバル COE プログラム「先導的火災安全工学の東アジア教育研究拠点」

お問い合わせ：東京理科大学 研究事務課  
TEL 04-7124-1501(Ext. 5036)

